

# ながのけん

N A G A N O

しあわせ  
信州

2014年

**NOW** 阿部県政 2期目 スタート!

**特集** 長野県の未来を築く「人づくり」

秋





# 「共感」と「対話」を大切に



長野県知事  
阿部 守一

このたび、多くの県民の皆さまのご支援をいただき、2期目の県政を担わせていただくことになりました。ご期待に応えるべく、全力で、そして誠実に県政に取り組んでまいります。

過日、「スタートダッシュ・アクション7」として、今、早急に実施する施策を公表致しました。人口減少社会の諸問題に正面から向き合い、「確かな暮らし」を実現していくことや、子育て支援の充実、在宅医療の推進、観光の活性化、文化の振興など、長野県が直ちに組み込まなければいけない施策を全庁を挙げて推進してまいります。

今後とも、県民の皆さまの思いにしっかりと寄り添いながら、「共感」と「対話」を大切に、安心して暮らすことのできる長野県づくり、地域や産業が元気で活力ある長野県づくりにまい進してまいります。

引き続きのご協力を心からお願い申し上げます。



9月1日、8月の県知事選挙で再選を果たした阿部守一知事が、県庁に初登庁し、阿部県政の2期目がスタートしました。

正面玄関前で出迎えた職員ら500人を前に阿部知事は、全力で県政に取り組む決意を改めて表明しました。

昨年度「しあわせ信州創造プラン（長野県総合5か年計画）」を策定した長野県。新たなスタートを迎え、プランに掲げる「確かな暮らしが営まれる美しい信州」の実現に向かって、取り組みを加速してまいります。

阿部県政 2期目 スタート!

「確かな暮らし」を届けます

## 今すぐ取り組む 7つのこと

### スタートダッシュ・アクション7

#### ① 「人口定着・確かな暮らし実現会議」の設置

市町村や経済団体などの参画を得て、9月19日(金)に立ち上げ、人口減少社会に対応。

#### ② 「総合的な子育て支援戦略」の策定

市町村と協働し「総合的な子育て支援戦略」を年内に策定。

#### ③ 「医療提供体制強化のための基金」の新設

訪問診療を担う医療機関を増やすなど、在宅医療の推進とマンパワー確保の支援を実施。

#### ④ 「総合教育会議」の早期設置

来年4月の法施行を待たずに年内に立ち上げ。

#### ⑤ 「2015信州 発信事業」の展開

新幹線延伸、善光寺御開帳などが続くチャンスを最大限に生かすため、インパウンドを含む誘客促進策を9月補正予算で実施。

#### ⑥ 「文化振興基金(仮称)」の新設

平成25年度の決算剰余金を活用して基金を新設し、文化芸術活動を支援。

#### ⑦ 「移動知事室(仮称)」の実施

平成27年1月実施に向け、準備を開始(まずは上伊那地域から)。

### 人材教育県づくり

「人」は地域の活動を生む源泉であり、教育や人材育成は県づくりを支える礎です。

平成30年4月に開学予定の県立4年制大学の構想や、「ICT教育」「外国語教育」の充実、地域に開かれた信頼される学校づくりを進める「信州型コミュニティスクール」の実施など、誰もがその個性や能力を最大限伸ばすことができるよう、教育の充実・強化を図ります。



#### 表紙の写真

表紙の写真は、長野県短期大学の学生、長野県短期大学付属幼稚園の園児、長野県農業大学校の学生の皆さんの集合写真です。本誌の今回のテーマである「人づくり」をイメージしています。

## 4年間しっかり取り組む 5つのこと

### 5つの県づくり

#### 生きがい健康県づくり

県民総ぐるみによる健康づくり運動「信州ACE(エース)プロジェクト」の推進や、地域包括ケア体制および在宅医療提供体制の充実、障がい者の方々の就労機会の拡大などを通じて、世界に誇れる健康長寿県を将来にわたって継承し、誰もが健康で心豊かな人生を安心して送ることができる長野県を目指します。



#### 環境・経済県づくり

成長期待分野への参入支援、農林業の6次産業化の推進など、県民生活の支えとなる、力強く安定した経済構造への転換を進めていきます。

また、長野県の豊かな資源を活用した地域主導型の自然エネルギー事業への支援や、自然環境の保全にも努めます。



#### 人口定着県づくり

理想の数の子どもを持てる社会を目指して、県と市町村によるワーキンググループにおいて具体的な子育て支援施策を検討する他、東京・銀座に開設する「銀座NAGANO ～しあわせ信州シェアスペース～」における移住・交流の情報の発信など、さまざまな観点から人が集う地域づくりを進めていきます。



#### グローバル・観光県づくり

世界水準の山岳高原観光地づくりを推進します。また「銀座NAGANO ～しあわせ信州シェアスペース～」を活用して信州ブランドの普及・定着を図ります。これらの取り組みを通じて、世界に誇るべき強みや価値を活かし、多くの方に長野県を訪れていただけるよう環境を整備します。





# 長野県の未来を築く「人づくり」

「新県立大学構想、長野県教育の振興について」



「人づくり」を大きな柱の一つに掲げて、スタートを切った第2期阿部県政。その柱の中心となっているのが、平成30年の開学を目指す新県立4年制大学です。県では、今年7月に新しい大学の理事長予定者を安藤国威氏に、学長予定者を金田一真澄氏に決め、開学に向けた準備を本格的にスタートさせました。風そよぐ9月の午後、このお二方と阿部知事が、新県立大学が目指す姿、さらには長野県教育の振興について語り合いました。



金田一真澄氏

1949年東京都出身。文学博士。慶應義塾大学において、ロシア語教育を担当。9,000人に及ぶ同大の日吉キャンパスのカリキュラム策定の責任者やキャンパス全体の総責任者を務める。慶應義塾大学名誉教授。新県立大学の学長に就任予定。



安藤国威氏

1942年愛知県生まれ。東京大学卒業後、ソニー株式会社に入社。同社にてパーソナルコンピューター「VAIO」、携帯電話、デジタルカメラの開発・事業化を主導し、代表取締役社長兼COOを務める。ソニー生命保険株式会社名誉会長。新県立大学の理事長に就任予定。



聞き手：  
篠山 美耶子アナウンサー(信越放送(SBC))

※このインタビューは9月23日に信越放送(SBC)で放送された番組「なるほどNAGANO」の収録です。

篠山美耶子アナウンサー(以下篠山アナ) まずは、長野県における高等教育の現状について伺います。県内大学入学者数を県内の18歳の人口で割った大学収容力では、長野県は昨年、全国最下位の14・9パーセントでした。阿部知事は、この現状をどのように捉えていますか。

阿部知事(以下知事) 「教育県」と言われてきた長野県にとっては、やや意外なデータかもしれません。長野県の人口全体を年齢別に表した「人口ピラミッド」というデータがあります。このデータを見ると、

長野県は、20歳前後の世代の人口が極端に少ないという状況です。つまり、高校を卒業した後の多くの若者たちが、県外に出ていってしまっているのが現状です。

こうした現状を改善するために、まずは、大学をはじめとした高等教育をしっかりと振興していくこと、そして働く場をしっかりとつくっていくこと。こうしたことによって、この人口ピラミッドの20歳前後のくびれを解消していきたいと思っています。

そして、この課題に向けた長野県としての大きな取り組みの一つが、まさに新県立大学の構想です。

安藤国威氏(以下安藤氏) 少子化になればなるほど、いかにその地域に魅力的な人材を呼び込めるかが重要です。魅力的な拠点づくりという意味で、私はこの少子化の時代にこそ大学が果たす役割は大きいと思っています。

篠山アナ 大学の理念には「グローバルな視野を持ち、地域にイノベーションを起こすことのできる人材の育成」とあります。具体的にはどういった人材の育成を目指しているのでしょうか。

知事 今、長野県にはさまざまな課題があります。そして長野県にはいろいろな可能性があります。そうした課題、可能性はすべて、世界とつながっているんです。長野県の主力産業である製造業はもちろん、観光業、農業や林業、どの分野もグローバルな視野を

持たずして、リーダーにはなれない。今回の新しい県立大学は、まずグローバルな視点をしっかり持った人材をつくらなければならないと考えています。そして単に海外で活躍するという意味だけではなく、私たちが暮らす長野県をより良い地域に変えていく、つまりはイノベーションを起こしていく人材を、新県立大学を中心につくらなければならない。これが私のこの大学に懸けている思いです。

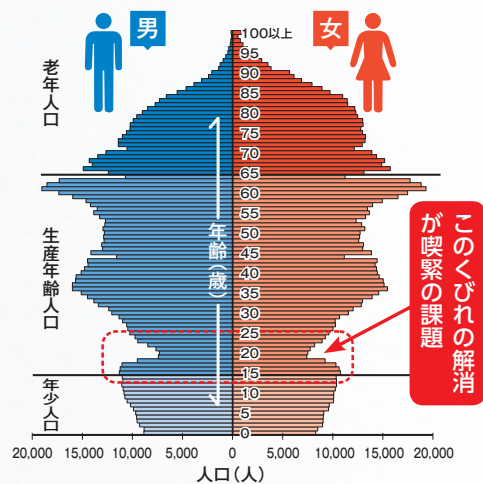
安藤氏 私は長く製造業に携わってきましたが、たとえ規模は大きくなくとも、長野県には高い技術を持った企業がたくさんあります。その優れた技術力を世界に結び付けていくと、素晴らしい成長の機会があると思うんですね。新県立大学から新しいリーダーを輩出することによって、そういう潜在

的な成長能力を秘めた企業と大学が一緒にあって連携し、世界市場と直接結んでいく。大学には、そういった役割もあると思っています。

金田一真澄氏(以下金田一氏) 新県立大学では、学生全員に留学、海外体験をさせようと思っています。異文化社会に触れる、多様な価値観に触れることで、世界観を広げられるような教育をしていきたい。学生が海外に行きやすくなるために、私が今考えているのは4学期制です。これは、2学期制よりも融通が利くので、例えば6月・7月に海外のサマースクールに行くことができます。ただそのためには、ツールとしての英語力をどう学生に身に付けさせるか、今思案中です。一年生は全寮制にする予定ですが、寮には留学生もいるので、生活の中でコ

データで見る 新県立大学構想

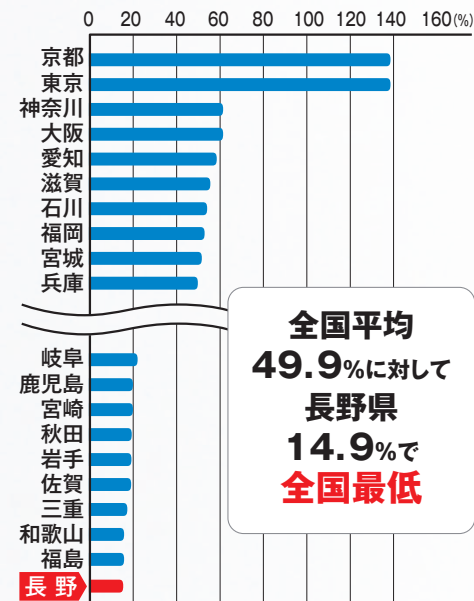
## いびつな人口構成



(出典)平成22年 国勢調査(外国人を含む)

## 低い大学収容力

大学収容力 = 県内大学入学者数 / 県内18歳人口



(出典)平成25年度 学校基本調査

## 新県立大学ってどんな大学?

- Q. どんな学部を設置する予定なの?
- A. グローバルな視野を持ち、イノベーションを創出できる人材の育成を目指して、2学部3学科で構成する予定です。

専門教育	総合マネジメント学部 (定員160人)		健康発達学部 (定員80人)		
	総合マネジメント学科		こども学科 (定員40人)	健康文化学科 (定員40人)	
	グローバルビジネスコース	公共経営コース		健康社会コース	食健康コース
	世界市場を視野に入れ、地域のひとと資源を生かして事業を展開できるビジネス・リーダーを育成する	グローバルな視野を持ち、地域課題を解決する政策立案や公共的なサービスの担い手となることのできる地域社会のリーダーを育成する	発達障がいへの支援、グローバル社会に必要な教育に関する知識を持ち、関係者の協力関係を築いていくことができる保育・幼児教育のリーダーを育成する	「健康文化」を世界に向けて発信し、健康に関する商品やサービスを開発できる人材、超高齢化社会に対応した健康政策を立案できる人材を育成する	「地域の食育」のリーダー、グローバルな視野で食ビジネスが展開できる人材を育成する

※名称はすべて仮称 定員は概数



コミュニケーションをとることも、実践的な英会話の勉強につながっていくと考えています。

**安藤氏** イノベーションを生み出すためには、多様な価値観を持った人たちとの交流がとても重要です。海外の大学では、外国の学生を積極的に呼び込んで、自由に意見を戦わせる。そこから新しいアイデアが出てきて、それがさまざまな社会の問題を解決する糸口になるわけです。

**金田一氏** 「ディスカッション」することが、今の日本の学生に欠けている部分だと思います。ディスカッションは、単に自分を主張するということではなくて、相手の意見を理解し、自分の考えをまとめるなど、さまざまな能力が必要とされるんです。

### 少子化の時代にこそ 大学が果たす役割は 大きい。

(安藤氏)



私は教員による一方通行の授業を90分間やるのではなく、途中からディスカッションを入れる「アクティブラーニング」という形を導入したいと思っています。ディスカッションを通じて、学生が主体的に学び、周辺の学問にも興味を広げていく。これが本当の教養教育ではないでしょうか。

**安藤氏** 今、新興国の企業がどんどん力を付けてきています。対等に戦っていくためには、世界の市場に向けて積極的にチャレンジしていく人材が必要です。一方で企業は、かつてのように大学を出てから10年20年もの間、人材を育成していく余裕がなくなってきている。

新県立大学では、企業でのインターンシップや海外との交流・留学を通じて、卒業後に即戦力として企業で十分に活躍できる人材を輩出していきたいと思います。

**知事** グローバル化の中で、短期的な利益を求める企業が世界的にも多くなっていますが、長野県の多くの企業は、地域や従業員の幸せをしっかり考えています。そうした強い倫理観を持った企業経営者の皆さんも多くいらっしゃいます。これも長野県の強みです。その倫理観を大学教育の中でしっかりと学生に伝えていくことができれば、

さらに学生の持つ可能性を世界へと広げていくということもできると思っています。

**金田一氏** 「健康長寿日本一」というのも、長野県の強みですね。新県立大学で長野県の健康文化についての授業をすれば、きっと全国から多くの人たちが集まってくるのではと考えています。



いました。東京の人から見ると、長野県は憧れの地なんです。美術館や博物館も大変多いと聞いています。そうした文化的な香りが高い面や、食文化も前面に出していきたいですね。

**知事** 素晴らしい自然環境の中で学ぶことができるというのも長野県の強みです。長野県は「森のようちえん」という、自然の中で子どもたちを育てようという活動も非常に活発です。そうしたことに携わることができる人材育成も重要です。そして今、発達障がいのある子どもたちの自立を目指す中で、専門性を持って子どもたちに向き合うことができる人づくりも進めていきたいと思っています。



### 長野県の魅力を 前面に出せば、 全国から学生が集まる。

(金田一氏)

**知事** 子どもたちにとっては、選択肢が多いことは、大変良いことだと思います。その上で新県立大学だけではなく、長野県内の大学に県外からも大勢の皆さんに学びに来てもらいたい。今私立大学や信州大学の皆さんと一緒に、県内の高等教育の振興のために取り組みを始めています。

また、長野県の大学は、地域貢献に熱心です。大学と地域が連携して取り組む事業に対して、県としてもしっかりと応援していく仕組みも具体化しました。

高等教育の振興については、一緒に就いたばかりですが、県内大学の皆さま方のご意見をお聞きしながら、一緒になって県内の

#### 広告

旅行にも、ビジネスにも、ショッピングにも、いつでも便利!

#### 新県立大学ってどんな大学?

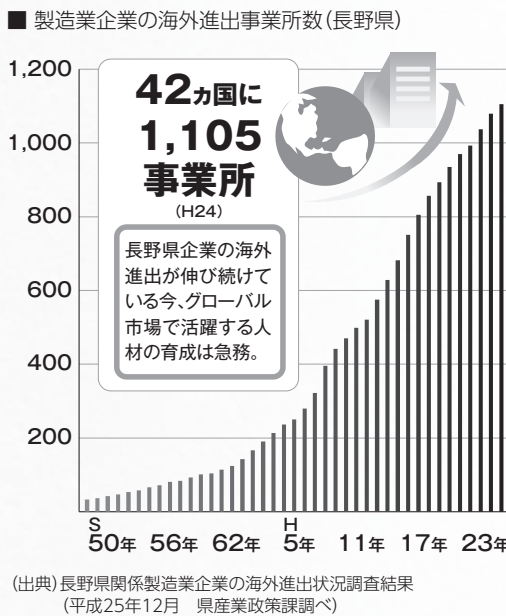
新しい県立大学では、実践的対話力の育成や、異文化体験による視野の拡大を目指して海外プログラムを学生全員が履修する他、留学生を積極的に受け入れます。また、教育的機能を備えた学寮を設置し、原則として1年次は全学生が入寮して人間関係形成力の育成や学習の動機付けを行います。

Q. 新県立大学と他の大学との違いは?

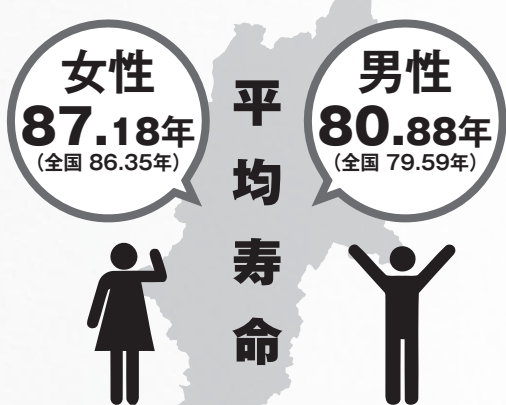
A. 「海外プログラム」の履修と「全寮制」が特徴です。

#### データで見る 新県立大学構想

### 進む! 長野県企業の海外進出



### 平均寿命 日本一



男性は平成2年(1990年)から5回連続の1位。女性は初めての1位。同じ都道府県が男性と女性ともに1位になるのは、昭和60年(1985年)の沖縄県以来です。

(出典) 平成22年 厚生労働省「都道府県別生命表」



学びの場の活性化にこれからも全力で取り組んでまいります。

**安藤氏** 新県立大学だけがどんなに頑張っても当然限界があります。長野県全体の教育を振興していくために、長野県他の大学と協力し、ネットワークを作りながら、一緒になって長野県のレベルを上げていきたいと考えています。

大学ですら同じような学部があるというところもありますが、それぞれの大学が独自の校風や文化を持って、その特長を生かしていくような形にそれぞれ進んでいくべきです。そうすることによって、他の大学ともWin-Winの関係構築できるのではないかと考えています。他大学との協力関係を作っていくことを大いに楽しみにしています。

**金田一氏** 先日、県内のいくつかの大学を回り、学長の方々の話を聞いてまいりました。どなたも教育についての強い思い、そして地域貢献についての信念を本心に語ってくれて、大変感銘致しました。私も新参者ではあり



ますけれども、ぜひ長野県にある各大学の学長と手を結んで、長野県の高等教育の振興のために一緒に汗を流していきたいと思っております。

**安藤氏** 日本は今大きな変化のときに差し掛かっています。その流れを加速させているのは、グローバル化の進展とインターネットといった情報ネットワークの進化です。それに伴って、大学の役割も大きく変化していかなければいけません。新県立大学が、これから将来の長野県にどういった貢献ができるかという観点から考えていきたい。

新しい産学官の連携の中で、新県立大学がコアとしての役割を果たすことができれば、県民の皆さんにも貢献できるはずです。それを実現していく過程の中で、皆さんの温かいご支援とご協力をお願いしたいと思います。

**金田一氏** 新県立大学では、質の高い、しかも他の大学にないようなちよっと厳しい教育をしたいなと思っています。どうも日本の大学は、入ってしまうと遊んでしまうケースが多いんですね。そうではなく、入ったら土日

は予習をしないと間に合わないというような、そんな大学があってもいいのではないかと思います。

自分で大きな夢を実現したいと思っているような人、自分が今住んでいる地域の素晴らしさを世界に向けて発信したいと思っている人は、ぜひ4年後、この大学に来てください。待っています。

**知事** 安藤さん、金田一さんが熱い思いを持って取り組んでいただけたらいいと思います。私自身もこの大学に大いに期待をしています。20年後、50年後、あるいは100年後、県民の皆さま方から、「あのとき県立大学をつくって良かった。」と思っていただけけるように、私もしっかり頑張っていきたいと思っています。

100年後、県民の皆さんに「つくって良かった。」と思っていただけける大学にしたい。(阿部知事)



# キーワードで紹介! 「人づくり」の取り組み

## キーワード 信州型コミュニティスクール

社会がますます複雑多様化する中で、学校や子どもを取り巻くさまざまな課題を解決するためには、学校、家庭、地域が連携・協力して子どもを育むことが重要です。

県では、保護者や地域住民の皆さんを構成メンバーとする運営委員会が「学校運営参画」「学校支援」「学校評価」の3つの観点から学校の教育活動を支援する仕組みを「信州型コミュニティスクール」として構築。

平成29年度までにすべての小・中学校での実施を目指しています。



## キーワード 信州型自然保育

「県内すべての子どもたちが心身ともに健やかに成長できるように、信州の豊かな自然環境の中で幼児期からさまざまな体験が得られる環境づくりを進めたい。そんな思いを「信州型自然保育」と位置付け、先進的な体験活動に積極的に取り組んでいる保育園、幼稚園、野外保育団体等の実践内容を県内外に広く発信するための「信州型自然保育認定・登録制度」を全国で初めてスタートします。



## キーワード 実践経営者コース

6次産業化の取り組みなど、さまざまな変革の流れの中で、これからの農業経営者に必要な力は「経営力」。長野市にある長野県農業大学校では、今年4月から「実践経営者コース」を設置しました。

このコースでは、延べ90日間の農家への泊まりこみ実習や、一定規模の販売、収支分析など、およそ1年間にわたる実践的な模擬経営を通して、経営センスや専門的知識・技術について、実践を通じて習得します。



### トピック:長野県農業大学校の学生募集が始まります!

- 総合農学科(実践経営者以外のコース)及び実科・研究科(推薦入学試験)
  - 総合農学科(実践経営者コース)(一般入学試験)
- 願書受付開始:10/17(金)~

## キーワード 南信工科短期大学校

ものづくりに対する高い技術力を誇る長野県。今後も、ものづくり産業の競争力を維持・発展させていくためには、継続的な人材育成が不可欠です。

その中で、これまで大きな役割を担ってきたのが、長野県工科短期大学校(上田市)。高い就職率(開校以来の就職率は98.8%)を維持している同校ですが、一方で入校生、就職先ともに東北信に偏っている傾向にありました。高度な技術・技能を持った人材を県内全域に継続的に輩出するための拠点として、平成28年4月に、長野県南信工科短期大学校を開校します。



## キーワード 自立活動担当教員

特別支援教育の充実を図るため、特別支援学校の自立活動担当教員を平成29年度までに80人増員します。自立活動担当教員は、校内の児童・生徒に対し、それぞれの障がいの状態や発達段階に応じた専門的な指導を行うと共に、地域の小・中学校等へ巡回し、

特別な教育的ニーズのある児童・生徒への支援に係るきめ細やかな助言を行います。

また、LD(学習障がい)の児童などにきめ細やかな指導を行うために、通級指導<sup>(※)</sup>教室も増設していきます。

※通級指導とは:通常の学級に在籍し、各教科等の指導は主として通常の学級で行いつつ、個々の障がいの状態に応じた特別の指導を行う教育形態のこと。



# 地域で躍動する若者たち



▲Tableは世代を超えた共感の場

## 特定非営利活動法人 プロジェクト信州 [長野市]

プロジェクト信州は、昨年行われた長野市長選挙をきっかけに設立された団体です。最初に企画したのは、政治や選挙に無関心といわれる若者に向けた候補者による公開討論会。この活動の反省会で、普段の学生生活をしていると地域との関わりを持つチャンスがない。との意見がありました。もつと地域社会に目を向けようーそんな思いを共にして立ち上がった彼らの活動を紹介します。

### 地域にしっかりと根を張って

活動の基本にあるのは、自分たちの街や地域について考えていこう。という意識。現在の活動の中心は、「Table (テーブル)」。若者と社会をつなぐプロジェクトと「Trip (トリップ)」。遊んで地元貢献するプロジェクトの二つです。Tableは、月1回のペースで開催する、世代や立場を超えた社交の場。グループ対話な

どを通して地域に暮らす人たちの価値観や考え方を共有するイベントです。また、Tripでは、街歩きツアーなどを企画。自分たちの目線で魅力的と感じた人や場所をフリーペーパーにまとめて発行したり、SNS (ソーシャル・ネットワークキングダム) で発信したりしています。

### 若者ならではの発信を

現在、プロジェクト信州では新たな取り組みを計画しています。それは地域メディアとして、長野県の魅力を発信していくこと。若者の目線で発掘した魅力的な人や場所をホームページや動画サイトを使って紹介していく予定です。地元の方や他のNPO、さらには行政との協働も視野に入れた活動とすべく、メンバーは今日も地域に飛び込んでいます。



▲Tripで作成したフリーペーパー

も東信、中信、南信へと拡大し、県全体を盛り上げたい。インターネットで発信した情報に触れた学生が興味を持ち、さらに仲間の輪が広がればと期待を膨らませています。

「信州それぞれの地域に特色や持ち味があります。それらを生かす活動をしている人たちの接点を目指しています。」と代表の横森さんは語ります。「信濃の国に歌われているような長野県の魅力を自分たちが楽しみなから発信していきたい。」とも。

プロジェクト信州は、世代を超えて人と人とを結び付け、地域の魅力を見つけて発信する活動を通して地域との関わりを深めていきます。



特定非営利活動法人プロジェクト信州 代表 横森 大地さん  
“週末ヒロイン”がいる時代だから“週末信州人”がいてもいいと思います。拠点が東京に移っても、週末は長野に帰ってきて、魅力的な人や場所、ものなど“ナマ”の信州に触れていきたいです。



▲熱気に包まれた「第2回信州若者1000人会議」

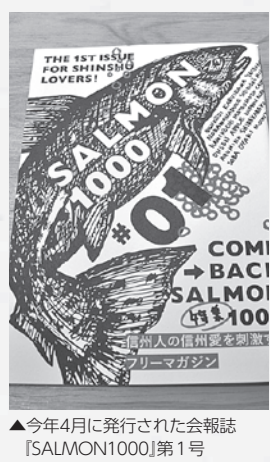
活動のコンセプトはCOME BACK SALMON (カムバックサーモン)。今は東京で暮らす若者も、いつか信州に戻ってきて活躍してほしいという思いが込められています。

### 若者だからできること

信州が抱える課題を解決するため、若者だからできることがあるはず。現在、会では4つの課題に向き合う学生チームが活動しています。大学生が売り子となって東京で県産農産物を販売する《産品販売》、信州ずくの市では、単にモノを売るだけでなく、事前に産地を自分たちの目で確かめ、生産者の声と一緒に農産物を届けます。

《経営者に会う》のは信州の企業を知る機会を作るため。地元企業の経営者と食事をしながら話を聞く、信州社長食堂や、県内企業の若手社員などに話を聞きに行く、就コンを通じて、信州で働くことについて考えます。

《後輩支援》では高校生との出会いの場を作り、進路のこと、将来のことなどを気軽に語り合います。会員向けに情報を発信する《会報誌作成》は、地元企業で働く人やUターンした先輩の声を集め、現在第2

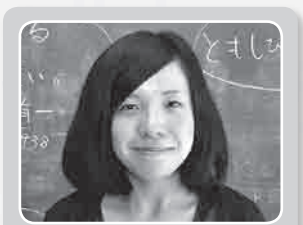


▲今年4月に発行された会報誌「SALMON1000」第1号

### 大人から若者へ

故郷のために何かしたいと考え、参加した学生リーダーの平田さん。「若い人が集まってくる活気ある長野県にしたい。」と将来を思い描き、「学生が動くことで学生が注目してくれる。」と活動に打ち込みます。そして「社会人になっても地域とつながってきたい。」と語ります。

そのために、自分たちが築いたネットワークを後輩にも引き継ぎ、大人から若者への支援の流れが続くことを目指して、これからも活動していきます。



第2回信州若者1000人会議 学生実行チーム学生リーダー 平田 彩菜さん  
友人のフェイスブックで団体のことを知りました。同世代の人が自発的に活動しているのが面白そうに参加したのですが、地元との関わりを考えるよいきっかけになりました。

号の発行に向けて準備中です。その他、「第2回信州若者1000人会議」で学生プレゼンターから発表されたプロジェクト、例えば「大学生が先生になって高校生を教える『ブリッジスクール』を開催する」といった取り組みも着々と進行中です。

### 車検を受けたら、車検証を確認しましょう!

黄色いカンパンの整備工場は、車検の際には必ず**定期点検整備**を実施しています。車検が完了したら、**車検証の備考欄**※をご確認ください。備考欄の〔受検形態〕に「**指定整備工場**」「**認証整備工場**」の記載がある場合は、運輸局長の認証を受けた工場点検整備が行われ、フロントガラスに丸い点検整備済みステッカーが貼られています。「その他」と記載されている場合は、**分解整備**を伴う定期点検整備が実施されていない場合がありますので、必ず**点検整備記録簿**を確認してください。

※2014年2月17日以降に車検を受けた自動車(軽自動車を除く)の場合です。

長野県自動車整備振興会

TEL: 381-8510 長野市西和田一丁目35番2号

TEL: 026-243-2439

ホームページはこちらから→

### 一般社団法人信州若者1000人会議

平成25年6月の「信州若者1000人会議」の開催をきっかけに、同年7月に一般社団法人設立。  
在京の長野県出身学生を中心に、18~29歳の若者会員と30歳以上の大人会員からなる。現在会員は約600人。

■信州上田オフィス TEL: 0268-75-7644  
■渋谷ランチ TEL: 03-6427-1772  
URL: <https://www.shinshu1000.jp>

### 特定非営利活動法人 プロジェクト信州

平成25年9月、信州大学や県短期大学などの学生と県外にいる長野県出身の学生で設立。平成26年3月に特定非営利活動法人に移行。  
現在会員は約60人。

■フェイスブックページ: <https://www.facebook.com/Project.Shinshu>  
■mail: [projectshinshu2014@yahoo.co.jp](mailto:projectshinshu2014@yahoo.co.jp)



# フォト ながのけん

2014.06▶08



「信州登山案内人」と行く親子登山の様子



オトメ☆コーポレーションの取り組みは10月11日(土)に岡谷市のカノラホールで開催する「信州山岳環境魅力発信フォーラム」で発表予定



「信州山の達人」発表の様子

## 「信州山の日」制定。山の魅力を広く発信

「信州山の日」制定を機に、県では「信州の山」の魅力を発信するため、さまざまな取り組みを実施しています。

初めての「信州山の日」となった7月27日には制定記念イベントを開催。山に関するキラリと光る活動をしている「信州山の達人」の発表や、C.W.ニコル氏らによるリレートークなどが行われました。

さらにこの日、「しあわせ信州応援アイドル」のオトメ☆コーポレーションの皆さんが「信州山ガールになります！」と宣言。登山や森林整備などに現在もチャレンジ中です。

県では、今後も「信州の山」の素晴らしさや大切さを伝えることで、将来にわたって「山の恵み」を持続的に享受できるよう取り組んでまいります。

## しなの鉄道の観光列車「ろくもん」デビュー!

7月11日、しなの鉄道に観光列車「ろくもん」がデビューしました。「ろくもん」の内装には、1号車にカラマツ、2号車にスギ、3号車にヒノキと、長野県産材をふんだんに使用。地元食材を活かした食事が付くプランもあります。沿線地域を代表する戦国武将「真田氏」をイメージした赤い外観が印象的。デザインを担当したのは、九州内を走る豪華寝台列車「ななつ星in九州」も手掛けた水戸岡鋭治氏です。

「ろくもん」は金・土・日や祝日などに運行予定。秋の信濃路に行く“走る観光名所”に期待が高まります。



## この夏、信州まつもと空港に 大阪便が復活

運航が休止されていた松本-大阪(伊丹)便が8月1日からの1か月間、季節運航便として復活しました。この路線は、平成6年の信州まつもと空港のジェット化以降、平成22年5月までの16年間、毎日運航していたもの。

県民の皆さまの熱意もあって、90.1パーセントという高い利用率を残しました。

県では、この実績を力に、運航期間の拡大、通年運航の実現に向けて、さらに取り組んでまいります。

信州まつもと空港利用促進協議会提供  
信州まつもと空港写真コンクール入賞作品

## 食育推進全国大会 ～しあわせ信州食育フェスタ2014～を開催

6月21・22日、長野市のエムウェーブで「食育推進全国大会～しあわせ信州食育フェスタ2014～」が開催されました。大会では、食育に取り組んでいる団体や企業など196団体による163のブース出展や、シンポジウム・講演会など、さまざまなイベントが行われました。試食や体験を通じて楽しみながら食育を体感できるとあって、2日間で県内外から2万7千人を超える方々が訪れ、多くの人でにぎわいました。



開会式で書道パフォーマンスを披露する松本織ヶ崎高校の生徒たち

## 台風第8号に伴う大雨により 南木曾町で大規模土石流災害が発生

7月9日、台風第8号に伴う大雨により、長野県内において土砂流出による交通障害や降ひょうによる農作物被害など大きな被害が生じました。中でも木曾郡南木曾町では大規模な土石流災害が発生し、尊い人命が失われ、多くの住宅が全壊しました。

県では「災害対策本部」を設置して、災害対応を行うと共に速やかに南木曾町に対して災害救助法を適用しました。

被災地の一刻も早い復興に向けて、これからも全力で取り組んでまいります。



## もしもの災害時のために…

### 「河川砂防情報ステーション」の「防災情報メールサービス」にぜひ登録してください。

- 大雨、洪水、大雪に関する警報・注意報
  - 土砂災害警戒情報
  - 地震(震度4以上)
- 上記の情報が発表された際に、登録メールアドレスへメールが配信されます。配信対象情報、対象区域(全県、広域、市町村)の選択が可能です。利用料は無料ですが、通信料の負担が必要です。長野県防災情報メールサービスへの登録を希望される方は、下記のメールアドレスへ空メールを送信してください。
- メールアドレス entry@mail.sabo-nagano.jp
- お問い合わせ 県庁砂防課 ☎026-235-7316



こちらからもメールアドレスが読み取れます。



県からのお知らせ、イベント情報は県ホームページの「情報掲示板」をチェックしてください! 左からもアクセスできます。

## 広告

アルファステイツ  
三輪田町

新築分譲  
マンション



エントランス完成予想CG  
長野電鉄「権堂」駅徒歩4分(約270m)

「アルファステイツ三輪田町」マンションギャラリー

0120-252-130

三輪田町

検索

営業時間/10:00~19:00(火・水曜日定休)

■「アルファステイツ三輪田町」全体物件概要●物件名称/アルファステイツ三輪田町●所在地/長野県長野市大字三輪字武井1326-9、1326-11他●交通/長野電鉄「権堂」駅徒歩4分●総戸数/39戸(管理事務室1戸除く)●敷地面積/1,038.95㎡●建築面積/349.99㎡●建築延床面積/3,721.08㎡●建築確認番号/第R114016114号(平成26年5月27日付)●構造/規模/鉄骨コンクリート造14階建●駐車場/32台(機械式駐車区画27台含む)●月額使用料/6,000円~8,000円●駐輪場/7台(スライド式)●月額使用料/無料●バイク置場/4台●月額使用料/無料●地目/宅地●用途地域/近隣商業地域●商業地域●法定建築率/90%●法定容積率/338.01%(加重平均)●完成予定日/平成27年12月中旬●入居予定日/平成28年1月下旬●売主/穴吹興産株式会社 国土交通大臣(8)3300号(公社)香川県宅地建物取引業協会会員、(公社)四国地区不動産公正取引協議会加盟 関東支店:〒108-0014東京都港区芝4-3-5●設計監理/株式会社企画社●施工/北野建設株式会社●販売提携(代理)/東京建物不動産販売株式会社 国土交通大臣(10)第2885号、(一社)不動産協会会員、(一社)不動産流通経営協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 〒163-0665 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル●敷地所有者/穴吹興産株式会社●分譲後の権利形態/土地:建物専有割合による共有、建物:(専有部分)区分所有権、(共用部分)建物専有割合による共有●管理形態/管理組合方式により管理組合と株式会社あなふきセザールサポートとの間で、管理委託契約を締結していただきます。●管理会社/株式会社あなふきセザールサポート●設計図書閲覧場所/穴吹興産株式会社 関東支店 長野出張所●手付金等保証機関/西日本住宅産業信用保証株式会社●最終期物件概要●販売戸数/13戸●販売価格/2,680万円(1F)~3,980万円(1F)●最多数額/3,800万円(4F)※100万円単位●住居取付/LLDK+S~3LDK+バスマルルーム●住居専有面積/71.42㎡~89.21㎡●フロコニブ面積/12.48㎡~23.59㎡●バルコニー面積/1.07㎡~3.08㎡●管理費(月額)/11,705円~14,005円※管理費には、インターネット使用料(1,760円)、町会費(350円)を含みます。●修繕積立金(月額)/4,500円~5,700円●災害積立金(月額)/300円●修繕積立基金(引渡時一括払)/343,000円~429,000円●災害積立基金(引渡時一括払)/10,000円●広告有効期間/平成26年9月末日



# 発達障がいから

## 「真の自立」に向けて 長野翔和学園

自分の得意なことや興味のあることに一心不乱に打ち込む若者たち。ここは今年の4月に長野市若里に開校した「長野翔和学園」。

発達障がいなどで社会での自立が困難な若者を受け入れ、「真の自立」を目指すために全国初の官民連携の学校として設立されました。そのキーワードは「生きていく気力」を育てる。発達支援教育の新たな形を作るチャレンジが進んでいます。

### 青春時代の経験が人間関係を結ぶ力に

「生きていく気力」を育てる」それは「人間関係を結ぶ力」や「ゆるぎない自尊心」など自立に必要な力を育てること。そのための柱のひとつが青春時代を謳歌させること。

学園祭を仲間とコミュニケーションを取りながら自分たちの手で創り上げていく。若者には当たり前前の経験が、「人間関係を結ぶ力」を育む大切な要素。

長野翔和学園では合宿や学園祭などの行事を大切に、仲間と話し合い、ぶつかりながら創り上げることを経験させ、「人間関係を結ぶ力」を育てています。



### 得意を伸ばす「ギフト教育」

もうひとつの柱は「ギフト教育」。苦手克服の支援だけでなく、その人の得意なことや個性「ギフト」をきちんと伸ばしていくというもの。得意分野で他人に認められ、ほめられる。その経験は自信や自尊心を育み「生きていく気力」をより確かなものにしていきます。

開校から半年、通っている若者たちが自分をさらけ出すようになってきました。それはこの場所が「自分を出しても大丈夫」な安心な場所だと思いついたということ。長野翔和学園での「教育」はこれからの本当のスタートです。

仲間と関わりながら創り上げる。他人からほめられ、必要とされる。そんな経験を「学校」という装置を使ってたっぷり経験させて自信を育む。

そんな発達支援教育の新しい形を皆さんと一緒に長野で創っていきたく思います。



長野翔和学園 伊藤 寛晃 学園長

■問い合わせ先：  
県民文化部次世代サポート課  
■電話：026-235-7210  
長野翔和学園  
■電話：026-219-1127

※発達支援教育の水準向上をめざして  
県では県内の発達支援教育の水準向上のため、長野翔和学園と協力し、その先進的な教育手法やノウハウを県内の学校にも広めていきます。

それぞれの得意なことごとくチャレンジさせ、職員がそれをサポートする。例えば音楽や美術など。そして料理が得意な子には新しいレシピを作れるくらいに打ち込ませる。自信を育てるための教育が長野翔和学園では行われています。

# 挑戦する 信州人

## 宇宙飛行士 油井 亀美也 さん

幼い頃の夢をかなえて、いよいよ宇宙へ。

宇宙航空研究開発機構（JAXA）宇宙飛行士の油井亀美也さんは、日本で5人目のISSの長期滞在搭乗メンバー。来年6月ごろに地球を飛び立ち、約半年にわたる科学実験や天体観測の任務に挑みます。現在はアメリカやロシアをはじめ世界各地で打ち上げ時や宇宙という特別な環境に対応する訓練に励む忙しい毎日を送っています。

そんな中、ISS「きぼう」日本実験棟の運用訓練のため久しぶりに帰国。県庁を訪れた油井さんにお話を伺いました。



Profile ◆プロフィール  
油井 亀美也さん(44歳)  
宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙飛行士  
南佐久郡川上村出身

### あと9か月。精いっぱい

ISSのミッションが迫るにつれて、楽しみとともに皆さんの期待の高まりを感じています。本当にこれで大丈夫かな、仕事が終わるまでできるかな、というような不安も出てきますね。でも、結局不安を払拭するのは自分の努力だけ。ここまでやったんだからあとは大丈夫と自分が納得できるまで努力をして、その時になったら自分を信じてやるしかないと考えています。訓練や試験は厳しいですが、これらをパスすることで、自信を付けることができるのです。

打ち上げまでの約9か月という時間は短いと感じますね。あつという間に過ぎてしまう一方で、やらなければいけないことはたくさんあるので、それを一つひとつクリアして、打ち上げに備えるという感じです。



▲水中で船外活動の訓練に励む油井さん(写真提供: JAXA/NASA)

ふるさとの子どもたちへ  
自然が豊かな信州は、いろいろなことに関心を持つことができる恵まれた環境です。若者には無限の可能性があり、やればやるだけ可能性が引き出されて、結果が出てくると思います。「自分はここまでしかできない」と線を引き止めてしまったり、無限の可能性を信じて日々努力して

### 信州の自然は宇宙への道しるべ

私が生まれ育った川上村は星空がきれいで、子どもの頃に見上げたその感動が、私を宇宙の虜にしました。その時に幸運にも星に関連する本や天体望遠鏡を買ってもらえたことで、将来は宇宙飛行士か天文学者になるという夢がさらに膨らみました。

天体観測をするために夜になると父に頼んで、トラックで畑に連れていってもらいました。父や母がレタスの収穫作業を始める深夜まで、3〜4時間くらい夜空を観測していましたね。信州の自然がなければ星にも興味を持たなかったでしょう。

子どものころは、釣りに行ったり、山の中を歩いて石を拾ってきたりして、外でよく遊び、拾った石やとった虫を図鑑で調べました。そんな体験が科学全体に関心を持たせ、私を未知の宇宙へと導いてくれたのです。

## 介護付有料老人ホーム

仲間と始める豊かなシニアライフ

# ラ・ナシカまつもと式番館

10/1 水 OPEN

- カラオケルーム
- シアタールーム
- 充実したリハビリトレーニング

## 見学会随時開催中

※見学希望の方はお電話・資料請求時にお伝えください。

お問い合わせはお電話でどうぞ

開設準備室/担当:長久(ナガヒサ)・石黒(イシグロ)

通話料無料 受付時間 9:00~18:00 ※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

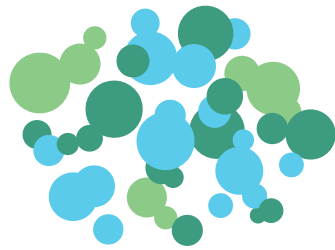
☎0037-6001-65487

〒390-0825 長野県松本市並柳1丁目17番12号  
[国体道路(やまびこ道路)沿い、タイヤ館手前を右折]



秋号平成26年10月5日発行 発行元長野県広報県民課 〒380-8570 長野市南長野 電話026-268-4566

県ホームページ <http://www.pref.nagano.lg.jp> E-mail [kohno@pref.nagano.lg.jp](mailto:kohno@pref.nagano.lg.jp)



# 銀座NAGANO

しあわせ信州シェアスペース

## 2014.10.26(日) OPEN

信州の優れた「ヒト」「コト」「モノ」をトータルで発信する首都圏総合活動拠点「銀座NAGANO～しあわせ信州シェアスペース～」が10月26日、東京銀座にオープンします。コンセプトは「フェア」ではなく「シェア」、「伝える」だけでなく「つながる」、「観光地」ではなく「関係地」。オープンに先立ち、各フロアの魅力をちょっとだけご紹介いたします！

### 2F オープンキッチンを中心に 使い方いろいろ。



● **イベントスペース**  
最大の特徴はオープンキッチンがあること！「地元野菜を使ってランチミーティング」、「信州の伝統食を写真展でPR&試食会」など、アイデア次第でさまざまな使い方ができます。

● **観光インフォメーションコーナー**  
最新の観光情報をタブレット端末やパンフレットでゆっくりご覧いただけます。

### 4F 首都圏向け ビジネスはここから。



● **移住交流・就職相談コーナー**  
U・Iターン支援、移住、週末の信州暮らしや就職相談にワンストップで対応します。

● **コワーキングスペース**  
「信州の良さを生かしたビジネスを始めたい！」そんな方を専門のコーディネーターがサポートします。

### 1F 信州産を 全国・世界へ。



● **ショップスペース**  
厳選された名産品・特産品が勢ぞろい！モノだけでなく、商品の「ストーリー」もお届けします。

● **旬の信州味わいコーナー**  
県が推進する「おいしい信州ふーど(風土)」をはじめとした信州の味覚が楽しめるコーナーです。



[www.ginza-nagano.jp](http://www.ginza-nagano.jp)

銀座NAGANO



家を考えることは、  
家族を考えること。

**お住まいを【無料】で診断いたします！**

## ホームインスペクション

「新築そっくりさん」では経験豊富なスタッフが住宅の劣化、欠陥、改修箇所やその時期などを**無料で診断**いたします。

ご提案の際には「建物診断書」を提出し、建物の傷み具合や改善方法を、わかりやすくご説明いたします！



リフォームの資料・実例集

**無料で差し上げます！**

お気軽に  
お申し込みください！



実例集 実例集二世帯住宅編 実例集平屋住宅編 ガイドブック 旧家新家論 セレクトブック



一信用と創造—  
**住友不動産**

新築そっくりさん 長野事業所  
松本市平田東2-19-3 クレアル1F  
長野営業所 東信営業所 松本営業所 南信営業所

資料請求・お問い合わせはフリーダイヤルをご利用ください。

**0120-456-204**

受付時間/9:00～18:00  
(土・日・祝も受け付けております)

毎週各地で現場見学会開催中！

詳しくは… 新築そっくりさん長野 検索